

【保育所等保護者説明会】 事前に頂いた質問への回答

	Q	A
1.施設の修繕と今後の予定について		
	○松風台保育所の砂利道、ホールの修繕について	・敷地内の舗装修繕は、建物の修繕と併せて実施する。建物は、安全・安心な保育のため、しっかり直す計画である。
	○松風台保育所の安全性の確認	・被害状況の調査を地震後に実施しており、直ちに危険な状況ではないことを確認している。
	○公立保育所の新築、老朽化への対応	・公立保育所の整備計画を策定中である。輪島市全体の公共施設整備の中で保育所の整備も検討する。
	○松風台保育所の修繕の際、子どもたちは仮設保育所などに移動するのかわか。	・保育をしながら保育所を修繕する。午睡時間等子どもたちに負担がかからないよう配慮したい。
	○松風台保育所の今後のスケジュールについて	・1月の災害査定（＝国の事前確認）後に修繕に入る。
2. 今後の公立保育所について		
	○門前地区に保育所がなく なるのではないかと。	・R6年度の輪島市立保育所運営適正化委員会から受けた答申において適正規模は10人を超える規模としている。10人以下となった保育所であっても、その地区に学校が存続する場合は、保育所の配置を検討するべきという意見を受けているところである。
	○河原田保育所は再開するか？ 大人数が苦手な子がいるので再開してほしい。	・今後、策定する輪島市立保育所等再編基本方針等の中でお示しすることとなる。園の規模によって子どもの人数や人員配置、保育内容について異なる部分もあるが、子どもたちに寄り添い子どもたちを思う気持ちは同じであり、より良い保育の提供に努めていく。また、民間園と情報を共有しながらより丁寧に寄り添う保育ができるようにしていきたい。

3. 保育所庭について		
	○松風台保育所庭の遊具の状態は？	・現在9個のうち3個の遊具が使用可能である。使用不可な遊具については今後撤去の予定である。
4. 子どものための環境について		
	○ <u>門前地区</u> の子どもたちが安全にのびのびと体を使って遊べる環境にしてほしい。	・松風台保育所の建物修繕が完了するまでは大変不便をおかけする。保育所では、現場の保育士も、できる限りこどもたちがのびのび過ごせるよう工夫している。12月から使用可能になっている門前児童館のホールを利用するなどにより環境づくりに努めるので、何卒ご理解をお願いしたい。
	○ <u>門前地区</u> の子どもたちの居場所として児童館の状況、今後どうなっていくのか？	・門前児童館では、現在、入浴支援が続いているが、児童クラブも実施している。12月から開館し、ホール利用ができるようになっている。
	○震災以降、屋外で散歩をしたり公園や運動場で思っきり身体を動かして遊ぶ機会がなくなった。子どもたちの体力や運動機能発達を保証する場や機会を作ってほしい。	・震災の影響で公園や屋外の広い遊び場は少なく、保護者の方々の心配も多いと思う。子どもたちの成長に公園や運動場は必要であり、重要な課題として今後、復興まちづくり計画や子ども・子育て支援事業計画に基づき、検討することとなる。また、保育所（園）では、日頃の保育の中で保育士が室内遊びの充実や狭い空間の中でもできる体力作りの取り組みを工夫している。
5. その他		
	○まちの保育園の卒園式はどこで行われるのか？	・町野公民館で実施予定と聞き及んでいる。
	○配慮を要する子どもたちへの支援体制はどうなっているのか？（幼保小）	・幼保小の支援体制については、就学前の年中児から保護者アンケート、園訪問を通して様子を把握し、年長児進級後は教育委員会と連携し、園訪問、カンファレンス、保護者面談を通してお子さんにあった学びの環境を検討している。就学先決定後も引継ぎ、カンファレンスを実施し、切れ目のない支援を行っている。
	○新校舎の建設も含めて、小学校の統廃合の方針はどうなのか？	・別途、輪島市教育委員会から方針が示される予定である。